

式辞

いつになく早く咲き始めたやまざくらの花ですが、今日のこの日のためにか、まだ、その花びらを広げています。本日、ご来賓の皆さま、ご家族の皆さまのご臨席を賜り、令和二年度の入学式を挙げていきますこと、心より御礼申し上げます。

七十名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんは今日からこの藤城小学校の一年生です。一年生になったら……と、いろいろと考えていたでしょうが、今、一年生になっちゃった！新型コロナウイルスのために、参加する人をとっても少なくした今日の入学式ですが、今、ここにいないお兄さんやお姉さんも皆さんが入学して来るのをとても楽しみにしていました。明日の朝の集団登校をワクワクして待っていますよ。また、校内のいろんな所に咲いている鮮やかなピンクの桜草。これは、去年から長い時間と手間をかけて、地域の方が育ててくださったものなんです。きれいに咲いている花の後ろには、目には見えないけれど、それを育てた人の思いがあるんですね。このように皆さんは、今、ここにいらっしやらない人たちともつながっているということです。こんな時だからこそ、このようなつながりが、いっそう幸せなことに思えます。

さて、藤城小学校がずっと大切にしてきたことは「思いやりの心をもって、生き生きと活動する子」に育ててほしいということです。そのために、学校では、勉強したり、運動したり、友達と遊んだり、おいしい給食を食べたりしながら、みんなと協力して頑張る力を身に付けていきます。何を頑張るかということ、「授業」「あいさつ」「掃除」の3つ。これを藤城小学校ではJAS(ジャス)と呼んでいます。ひとつ、約束もあります。「自分がされていやなことは人にしない」ということです。そんなふうに取り組むながら、今年の合い言葉は、「なりたい自分をあきらめない」にしました。こんな自分になりたい、という気持ちを、絶対にあきらめないようにしましょう。みなさんの左側に座っている教職員全員で、みなさんを全力でサポートしていきます。

そんな力をつける学校ですが、残念なことに明後日からしばらくの間、臨時休業、学校がお休みになります。基本的には、毎日、おうちで生活することになります。ちょっと辛抱して、また始まる日を待ちましょ。

みなさんに一つ、いいことを教えますね。右の来賓の方を見てください。通学路では、ヤマザクラ色、ピンク色といったほうがわかりやすいでしょうか、この亀さんマークの見守り隊のジャンパーを着た多くの地域の方々が、皆さんの登下校を見守って下さっています。ピンクのジャンパーは、ほっと安心できる家族の色です。朝や帰りに顔を合わせたら、元気に挨拶をしてくださいね。地域の方々がみなさんを支えて下さっています。

保護者の皆さまに一言ご挨拶申し上げます。お子さまのご入学、誠におめでとうございます。今日からの六年間、大切なお子さまをお預かり致します。このような時だからこそ、ご家庭における子どもたちへの関わりが重要になります。新型コロナウイルスの問題を自分のこととして行動することが、お子様の命を守り、また、自分を含め他の方々の命を守ることに繋がります。これからしばらくの間は、お子様にとってもご家族にとっても厳しい日々が続くことが予想されます。しかし、止まない雨がなかったように、必ず終わりはあります。この子どもたちの未来に明るい太陽が降り注ぐことをイメージし、ともに行動して参りましょ。

また、藤城小学校は、学校運営協議会を中心とした地域との協働による教育活動を行っております。多くの人たちによって創りあげられた現在の藤城小学校の姿、学校とPTA・地域とが共に子どもたちの健やかな成長と幸せのために活動するというしくみが、子どもたちの大きな成長につながっています。できる範囲で結構ですので、さまざまなご協力をお願いいたします。

結びとなりますが、ご臨席賜りましたご来賓の皆様、保護者、ご家族の皆さま、ここに七十名の子どもたちは未来を担っていく宝物です。一人ひとりの成長に、ご支援ご協力を賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。きっと子どもたちは、さまざまに関係し合い、支え合うことで、成長していくことでしょう。そして、六年後、たくましく成長した姿で巣立っていくことを願い、短いですが私の式辞といたします。